

カルマ軽減の祈り

2007年9月15日

人類が抱えるカルマの負債には、相当に大きなものがあります。
カルマの清算のために、これから地上では多くの出来事が起こるでしょう。
人類はこれからの浄化の試練を耐え忍ばなければなりません。
そこで、カルマの負債を少しでも軽減するために「カルマ軽減の祈り」を作りました。
どのような罪でも許されない罪はありません。

心の底から悔い改め、ガヤトリー・マントラを3マラ唱える

ことで罪が許されるでしょう。

ただし多くの人の場合、表面の意識だけの祈りになってしまい、潜在意識下と無意識下につながっていないため祈りの効果がありません。

「カルマ軽減の祈り」では、潜在意識下と無意識下につながりをもたせているため、祈りが確実に届くようになっています。

この祈りは全体を通して、5～6時間かかります。

罪を犯して低い界層に堕ちてしまった神々やハイアラキーの覚者たちが元の階層に戻ることに、地獄に堕ちることが確定している者がその罪が許されること、現在地獄で苦しんでいる霊が直ちに救われて精霊界に引き上げられることなどは、この祈りを5～6時間かけて一度だけ行えば十分です。

しかし、そのようにして救われた者も未だに多くのカルマの負債を抱えています。過去のカルマを軽減し、清めるためには各自のカルマの程度にもよりますが、一生の間で最低数回はこの祈りを行う必要があるでしょう（ひどいカルマを持っている者でも、合計して9回この祈りを行うとカルマはほとんど相殺されるでしょう）。

人類全体のカルマを少しでも軽減するために、一人一人が「カルマ軽減の祈り」を用いて自身のカルマを軽減することを望みます。

竹下雅敏

発行：ユニティ・デザイン

<http://www.unity-design.jp>

1.

「母なる神様、心の底から悔い改めることが出来るように私を導いてください。
潜在意識下でも母なる神様、心の底から悔い改めることが出来るように私を導いてください。
無意識下でも母なる神様、心の底から悔い改めることが出来るように私を導いてください。
母なる神様、心の底から悔い改めることが出来るように私を導いてください。
母なる神様、心の底から悔い改めることが出来るように私を導いてください。
母なる神様、心の底から悔い改めることが出来るように私を導いてください。」

この6行の祈りを1セットとして、3 2 4セット（3 マラ分）唱えてください。声に出しても、心の中で唱えても、どちらでも結構です。

2.

（1の祈りによって、潜在意識下と無意識下につながりが出来ているので）
心の底から悔い改め、ガヤトリー女神に対してこれまでの罪をすべて許していただけるようお願いしてください。
（お願いの言葉は自分自身で考えて頂いて結構です。）
この後にガヤトリー・マントラを3 マラ（3 2 4回）、最後にオーム・シャンティ・シャンティ・シャンティヒを唱えます。

3.

ガヤトリー・マントラの祈り方（除霊、1 2のシステム）とガヤトリー・マントラの祈り方（浄化、1 2のシステム）を、それぞれを1回行います。

この1. 2. 3をすべて行ってください。

注）潜在意識下と無意識下につながっている神々の場合には、1は必要がありません。2と3のみで十分です。

注意1) 女性の場合

月経および排卵の前後の期間はマントラの作用が生理機能を阻害するので「カルマ軽減の祈り」は行わないで下さい。

注意2) 十分な決意と姿勢で取り組んで下さい。

この「カルマ軽減の祈り」は、軽はずみな気持ちで取り組んではいけません。途中で度々休憩をとるなどのことは、決してしないようにして下さい。

トイレも事前に済ませて、中断する必要がないようにして下さい。

電話なども取らなくてよい状態で取り組んで下さい。

もし、これらの禁を犯してしまった場合、逆に悪いカルマを積むことになってしまいます。

そうならないように十分な決意と姿勢で取り組んで下さい。

カルマ軽減の祈りを中断する場合)

もし、やむを得ない事情で「カルマ軽減の祈り」を中断せざるを得なくなった場合、次のように言って、祈りをキャンセルして下さい。「申し訳ありません。カルマ軽減の祈りをキャンセルします。」

カルマ軽減の祈りで禁を犯してしまった場合)

もし、禁を犯してしまい、キャンセルもしなかった場合、負のカルマを負ってしまったとお考え下さい。この負のカルマを軽減するために、次の祈りを行って下さい。

1) 「カルマ軽減の祈り」1. を行う。

2) 「カルマ軽減の祈り」2. において、次の文言で謝罪を行い、ガヤトリーマントラを3 マラ唱え、オーム、シャンティ、シャンティ、シャンティヒで締めくくる。

「私の愚かさのために、カルマ軽減の祈りを軽率な形で行ってしまいました。どうかこの罪をお許し頂き、祈る前のカルマと波動の状態に戻して下さい。」

3) 「カルマ軽減の祈り」3. を行う。